



未来の子ども達に生きる力と夢を。  
沖縄県民に豊かな暮らしを。

# 沖縄県議会議員 喜屋武力

# 議会 報告

令和6年6月～7年12月

令和8年1月発行 編集・発行 沖縄県議会議員 喜屋武力  
〒904-2236 沖縄県うるま市喜仲1丁目3-22 TEL:098-979-2728

## AGENDA 01 沖縄県の備蓄食料の考え方

令和7年2月

### 国の備蓄米と米価対応

生産量減少などによる供給不足事態に備えて、必要量を在庫として保有する制度

米価高騰を受け、不作時等に限定していた放出条件を緩和し21万トン放出(令和7年)

放出は国が入札を行い、受託事業者が国の指導に基づき販売する仕組み

### 沖縄県の備蓄食料の考え方

県独自の備蓄米は有していないと整理

主食の備蓄品目は発災初期に生命維持のために必要な、加熱調理が不要で長期保存が可能な食料を中心に選定(沖縄県備蓄方針)

アルファ化米やレトルト食品など、すぐに摂取できる品目の備蓄を進めている

### 県の備蓄食料の有効活用・配布

賞味期限が切れる前の有効活用のため、使用期限が1年未満のものを放出

放出先は市町村や自主防災組織の防災訓練、小中学校・高校・大学の防災教育、経済的に困難な世帯へ食料配布を行う団体等

社会的支援と防災教育の双方に活用する

## AGENDA 02 県立中部病院の現地建て替え

令和7年2月



### 現地での建て替えを基本とする将来構想

◆南病棟対応、本館の狭隘化改善、将来求められる医療機能の確保が十分可能で、需要増にも対応できると整理

### 現病院の約1.6倍規模を現地で整備可能

◆増加する医療需要への対応や中部圏域の中核機能の維持・強化を目指す方針

具体的な建物配置、内部構造、医療機器の配備などは令和7年度以降の基本計画や設計の中で検討

課題

南病棟への早期対応

本館の狭隘化改善

患者・家族・職員の利便性向上

## AGENDA 03 うるま市 県営石川団地再整備事業

令和7年2月

建て替えに合わせ、隣接するうるま市有地と県有地等を等価交換する方向で協議中

等価交換後の敷地利用については、うるま市において利活用を検討することになるとの整理

市のコミュニティー施設計画等との連動を見据え協議



©沖縄県

うるま市内の沖縄県管轄道路



県道75号石川交差点の渋滞対策推進を要望

うるま市内の県道整備が単年・短区間で進まず遅れている現状に抗議 計画の迅速化と、振興予算を含む道路整備費の確保・整備促進を県に強く要請



県は道路管理者として令和元年度から舗装修繕を実施



交通量に適応した舗装構成となるよう修繕

照間の冠水対策はうるま市が行う必要がある

県として今年度、道路排水処理を目的とした整備に着手

表示板・白線の劣化を社会問題としてメディアへ

日常の道路パトロールを実施し劣化状況を把握

優先度が高い箇所から順次修繕を実施する方針

引き続き道路施設の適正な維持管理を継続



護岸整備や上流部の拡幅・管理用通路整備を実施

赤土流出は汚濁防止膜等に対応

PFOS等は水事情に応じて取水停止や検査強化を行う



老朽化対策の緊急性が高く整備方策を検討



市町村や関係機関と整備方策の検討を重ねる

多額の建設費用が必要で財源確保が大きな課題

早期整備に向け、国や市町村製糖事業者との協議を継続

うるま市産業振興の中核拠点整備を要望



東ふ頭の岸壁整備を実施 未整備箇所の早期整備を要望

さらなる埋立て拡張を要望 雇用創出・所得増・税収増を提言

生活再建と復旧の両面に対応を進める方針

- 準半壊以上への応急修理支援
- 県独自見舞金の支給
- 義援金の配分
- 県管理道路の復旧
- 比地川しゅんせつ



- 津堅島の海岸浸食対策
- 保全区域に指定されていない海岸のため県の海岸事業による対策は困難
- 病害虫
- アリモドキゾウムシの根絶達成
- イモゾウムシの根絶継続
- セグロウリミバエ侵入への防除強化
- ソテツシロカイガラムシの防除強化

